



2026 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ジィ・シィ企画
代 表 者 名 代表取締役社長 高木 洋介
(コード番号：4073 東証グロース市場)
問 合 せ 先 代表取締役副社長経営管理本部長 丸山 英幸
(TEL. 043-464-3348)

繰延税金資産の計上及び通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2026 年 6 月期決算において、下記のとおり繰延税金資産を計上いたしましたのでお知らせいたします。また、2025 年 8 月 14 日に公表した 2026 年 6 月期（2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）の通期業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上

今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、2026 年 6 月期において、法人税等調整額（益）△38 百万円を計上いたしました。

2. 業績予想値と実績値との差異について

（1）2026 年 6 月期通期業績予想数値と実績値との差異（2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,403	92	55	54	21.57
実績値（B）	2,252	69	33	70	27.84
増減額（B－A）	△150	△22	△21	16	
増減率（％）	△6.3	△24.6	△39.1	30.4	
（ご参考）前期実績 （2025 年 6 月期）	1,844	△80	△115	△146	△58.39

（2）理由

売上高については、ペイメントインテグレーション事業のうち、決済端末販売は好調に推移し、

当初計画を 183 百万円上回りました。受託開発については、顧客の投資計画の見直し等により一部案件の受注、売上計上時期が後ろ倒しとなり、274 百万円の未達となりました。

また、ペイメントサービス事業について、当初見込んでいたサブスクサービス導入時期が後ろ倒しになり 17 百万円の未達となったこと、既存ユーザーで一部サービスの見直し等があり 42 百万円未達となりました。

利益面におきましては、原価低減、販管費削減を図ったものの、売上高未達の影響を吸収しきれず前回予想を下回る結果となりました。

一方で、前期比較では営業黒字で増益となりました。

今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額（益）（△38 百万円）を計上し、当期純利益（70 百万円）を計上することとなりました。

以上のことから、各利益に通期業績予想と実績値との差異が生じることとなりました。

以 上